様式07　実施報告書

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名
C047	(一社)日本ケーブルテレビ連盟	① ②	日本ケーブルテレビ大賞 第19回プロモーションアワード

開催日	開催場所	行事 参加人数	Webサイト・URL
7月23日 ～24日	東京国際フォーラム	応募数:109作品 WEB投票:2510人 来場数:350人	https://www.catv-jcta.jp/p/catv_award/2026/index.html

行事実施概要・アピール等

■実施概要
＜作品募集＞　2026年3月2日～3月31日
＜募集部門＞　①【プリント部門】　②【映像部門】 ③【グッドプラクティス部門】
＜ 応募数 ＞　109作品（内訳:プリント部門 32作品、映像部門 36作品、グッドプラクティス部門 41作品）
＜ 審 査 ＞　予備審査　4月20日～5/8 （本審査対象41作品に絞り込み）
本審査　　6月19日（外部有識者7名の審査員で各賞決定）
＜WEB投票＞　5月25日～6月12日（RBB TODAY賞、ケーブル・チョイス賞を投票結果で選定）

■受賞結果
・グランプリ　：　宮古テレビ（株）
第44回全国リーダーズ研修会　最南端YEGの地 沖縄宮古島会議 プロモーションビデオ
・準グランプリ　：　(株)Goolight
信州須坂フルーツブランド再生プロジェクト　-「もう一度、選ばれる産地へ」生産農家の挑戦-
・準グランプリ　：　(株)シー・ティー・ワイ
地域に安心安全を届ける　CTY安心カメラサービス
・特別賞　：　三河湾ネットワーク(株)
映画「わたのまち、応答セヨ」制作、上映を通じて地場産業の繊維産業を活性化し、街の再興を目指す
・RBB TODAY賞　：　JCOM(株)
「ヨシタカ先生」シリーズ　光の国に誓って篇
・ケーブル・チョイス賞　：　伊那ケーブルテレビジョン(株)
ケーブルテレビ全力応援！信州球児の夏
ほか、優秀賞7作品

■アピールポイント
プロモーションアワードは、ケーブルテレビ事業者による各地での情報通信を活用したプロモーションや地域貢献活動を顕彰し、業界全体の取り組みの資質を高め、地域における情報通信の振興に寄与することを目的に開催しています。
贈賞式翌日には「ベストプロモーション・フォーラム」と題してアワードの受賞作品を採り上げたパネルディスカッションを行うほか、すべての応募作品は取り組みの好事例としてWEBサイトで共有し、各社の担当者が他社事例から学びを得る場を設けています。





